

三重教務所通信

2024

2月号



発行人:三重教務所長 長澤 隆司
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/> 📧



「令和6年能登半島地震」について

このたび、1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により被災されたすべての方々に
対し心よりお見舞いを申し上げます。各地の被害状況等につきましては、既にテレビ・新聞等の
報道によりご承知のとおりであります。これまでの自然災害の中で宗派における被害として
最大級であるとの情報を受けています。本紙では宗派及び教区の対応や各教区の被害状況につ
いてお知らせいたします。

① 「令和6年能登半島地震」に対する門首・宗務総長メッセージ

このたびの「令和6年能登半島地震」により、大切なご家族を亡くされ、住まいや故郷に甚
大な被害を受けられた多くの方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

2022年に宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要「お待ち受け大会」で
訪れた能登の地で、今なお安否が不明な方や、避難生活を余儀なくされている方々が多くおら
れることに、深く心を痛めております。

このたびの地震により不安な日々を過ごされている全ての方に、一日も早く安穏なる日常が
取り戻されることを心より念じております。

2024年1月9日

真宗大谷派第26代門首 大谷 暢裕

本年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、被害に遭われました寺院・教会、
ご門徒をはじめとする全ての被災者の方々に、衷心よりお見舞いを申し上げます。

このたびの地震の影響を受けた北陸の地は真宗門徒の多い地域ですが、とりわけ震源
地である能登地方は近年たび重なる地震により何度も苦しい思いをされていた中で、このたび
の巨大地震の発生により、多くの寺院・ご門徒が甚大な被害を受け、今もなお深い悲しみと不
安の日々を過ごされております。

真宗大谷派は、このたびの地震により大切なご家族を亡くされた方々に寄り添い、繋がれた
尊い命を何としても守り抜くため、全力を傾注して支援策を講じてまいります。

2024年1月9日

真宗大谷派宗務総長 木越 渉

② 令和 6 年能登半島地震における被害状況について（第 3 報－1/14 現在）

1 月 14 日現在の被害状況をお知らせいたします。

（1）能登教区（全寺院数 353 カ寺）

◇確認済み寺院数 322 カ寺（未確認寺院数 31 カ寺）

何かしらの被害が報告されている寺院数：262 カ寺

内、本堂の大規模被害が報告されている寺院数：66 カ寺

内、庫裏の大規模被害が報告されている寺院数：64 カ寺

確認中又は避難などにより被害状況不明と報告されている寺院数：47 カ寺

被害なしと報告されている寺院数：13 カ寺

（2）新潟教区（全寺院数 754 カ寺）

何かしらの被害が報告されている寺院数：143 カ寺

内、大規模被害が報告されている寺院数：1 カ寺

（3）金沢教区（全寺院数 325 カ寺）

何かしらの被害が報告されている寺院数：118 カ寺

内、大規模被害が報告されている寺院数：10 カ寺

（4）富山教区（全寺院数：464 カ寺）

何かしらの被害が報告されている寺院数：59 カ寺

（5）小松大聖寺教区（全寺院数：128 カ寺）

何かしらの被害が報告されている寺院数：約 10 カ寺

（6）福井教区（全寺院数：214 カ寺）

何かしらの被害が報告されている寺院数：23 カ寺

（7）京都教区（全寺院数：684 ケ寺）

何かしらの被害が報告されている寺院数：3 カ寺

③ 宗派（本山）の災害対応について

宗派（本山）の災害対応といたしましては、1 月 3 日から宗務役員を現地へ派遣（現在、第 6 次まで派遣中）し、本山から救援物資を金沢教務所（現地災害救援本部）に搬入した後、情報収集、被災寺院のお見舞い巡回、不足物資の調達等を行っております。現在も本山の職員を現地に派遣し、情報収集・行政機関等に救援物資の搬入・被災寺院のお見舞い巡回等の支援活動が行われています。

また、1 月 12 日に、宗派見舞金として能登教区 4,000 万円、新潟教区 200 万円、富山教区 100 万円、金沢教区 200 万円を給付することが決定しました。

1 月 16 日、那須災害救援本部長（参務）が能登教区に入り、能登教務所において能登教区に対する宗派見舞金 4,000 万円の目録が完 恵能登教区会議長に手交されました。

その後、被災された寺院のお見舞いに巡回し、また避難所として開設されている寺院へ物資搬入を行いました。

被害状況や救援活動内容等、詳細につきましては宗派ホームページ及び「宗派公式×（旧ツイッター）真宗大谷派災害情報」にて随時情報が更新されておりますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

被害状況の第3報（1月14日現在）

<https://www.higashihonganji.or.jp/news/relief/30505821/>

宗派ホームページ



https://twitter.com/otaniha_saigai

宗派公式 x 真宗大谷派災害情報



④ 三重教区の災害対応について

三重教区では1月9日に教区会参事会を開催し、教区としての対応を協議し、概ね教区内寺院・門徒へ救援金勧募を行う方向で調整しておりますが、救援金勧募の目安としての目標額を設定するためには、未だ被害状況の全容が明らかではないことから、慎重に検討をすべきとの判断により、対応の内容について継続審議とすることになりました。

なお、来る2月14日に教区会参事会並びに教区門徒会常任委員会を開催し、三重教区における当地震への対応について協議を行い、決定次第、改めて全寺院・教会に通知させていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、桑名別院本堂前及び三重教務所事務所内に、救援金箱を設置していますので、皆さまからの温かいご支援をお願いいたします。

三重教区からのお知らせ

○「花こぶし 親鸞聖人と恵信尼さま」前進座公演における観覧チケットの販売について～親鸞聖人御生誕 850 年・立教開宗 800 年・真宗教団連合結成 50 周年及び真宗教団連合三重県支部 50 周年記念大会～（真宗教団連合三重県支部）

標記記念公演の「花こぶし 親鸞聖人と恵信尼さま」について、まだチケットに余裕がありますので、この機会に有縁の方をお誘いあわせの上、是非ご観覧いただきますようご案内いたします。

なお、チケットは教務所で取り扱いしています。

- ① 期日 2024年2月20日（火）
- ② 会場 リージョンプラザ3階 お城ホール（津市）
- ③ 内容 「花こぶし親鸞聖人と恵信尼さま」前進座特別公演
- ④ 日程 14:00 開演（2時間30分）16:30 終了予定
- ⑤ チケット代 6,500 円 ※全席自由席



📌 公演情報はこちら

三重教区のチケットにつきましては、まだ余裕がございます。
ぜひとも、ご観劇ください！

※ チケット申し込みは三重教務所まで ☎:0594-21-8000

○研修会(公開)のおしらせ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページを参照ください

聖典基礎講座

- ◎期 日 ①~~9月29日(金)~~、②~~11月30日(木)~~
③~~1月24日(水)~~、④3月27日(水)、5月29日(水)
- ◎時 間 13:30 ~ 16:30
- ◎会 場 三重同朋会館 ※ Zoomを使用したオンライン併用
- ◎講 師 高柳 正裕 氏(学仏道場「回光舎」舎主)
- ◎テ ー マ 「仏に遇うー真実の自己・世界に遇うー」
- ◎参 加 費 3,000円(年間5回分)
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//>

是旃陀羅問題に関する教区学習会

- ◎日 時 2月1日(木) 14:00~17:00
- ◎会 場 三重同朋会館3階講堂及びZoom
- ◎講 師 宮下 晴輝 氏(教学研究所所長)
- ◎内 容 学習冊子『是旃陀羅問題について』
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//>

得度義務研修会

- ◎日 時 3月29日(金) 10:00~15:30
- ◎会 場 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)
- ◎対 象 満9歳以上(得度受式時)で、2024年5月以降に得度受式を希望する者
 - ※ 三重教区においては、得度出願の条件として、当研修会の受講が義務付けられています。
 - ※ 詳細は、『三重教務所通信』(2023年12月号同封通知文、三重教発第26号)をご参照ください。

声明講習会の開催(教区准堂衆会主催)

得度考査の事前研修として、三重教区准堂衆会主催の声明講習会が、下記のとおり開催されますので、ぜひご参加ください。

期日：~~1月20日(土)~~・2月17日(土)

場所：桑名別院聞光殿

対象：受式日に満9歳以上で、2024年5月以降に得度受式を希望する者

内容：正信偈(草四句目下)・念仏和讃三淘、仏説阿弥陀経

※ 詳細は『三重教務所通信』(2024年1月号同封)のチラシをご参照ください。

東海連区野球大会について(大垣教区当番)

期 日：3月26日(火) 9時開会、15時30分閉会(予定)

会 場：杭瀬川スポーツ公園野球場(岐阜県大垣市野口町1654番地1)

その他：野球大会後に懇親会を予定

東海連区野球大会が大垣当番にて開催されますので、是非とも当日はもちろん、練習にもご参加くださいますようお願いいたします。(練習日等の問い合わせは教務所まで)

2月のテレホン法話

2月 1日～15日 …岡本 広之 氏 (中勢1組 本福寺住職)

2月16日～29日 …田切 忍 氏 (三講組 春光寺住職)

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話
☎ (0594) 23-6191

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 三重教区教化事業構築のための学習会開催

1月15日、教化事業構築のための学習会「三重教区版元気なお寺づくり講座」(全5回)が開催され、「一般社団法人未来の住職塾」理事の遠藤卓也氏を招き、29名の教区教化委員が参加した。

「今の時代に求められる僧侶像とお寺像」をテーマに、現代の寺院や仏教をとりまく環境を俯瞰して分析した観点から、活動事例を紹介しつつ講義をいただいた。

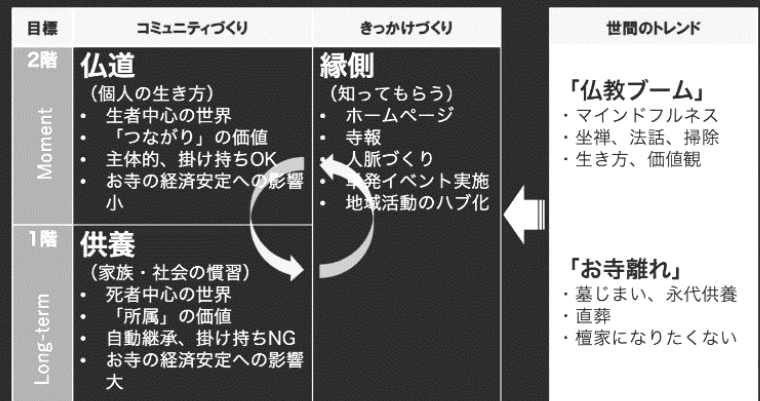
現代社会はコミュニティの在り方が所属型から接続型へと変化してきており、またお寺離れがありながらも一方で仏教に関心がある人も増えている。その中で、時流や地域課題を捉え、お寺が接続型コミュニティ(2階)の一つとなり、所属先としてのコミュニティ(1階)への間口を広げていく「お寺の2階建てフレームワーク」を今の時代に求められるお寺像として紹介された。また求められる僧侶像としては、特に社会的立場の弱い方のためにお寺として、僧侶としてできることを考えることの大切さをお話しいただいた。

参加者からは、「目的を明確にすることの重要性を改めて学んだ」「お寺の入口を広くして、

お寺の行事に喜んでご参加頂けるような土台を作る事こそ大切だと感じた」の感想が寄せられている。

今後は、ワークショップという方法を持ちながら、それぞれの寺院がおかれている環境と実際にやらなければいけないことをグループで話し合いながら、今後の教区教化を見据えて学習を深めていく。

日本のお寺「二階建て」フレームワーク



個人ワーク | 自坊の年間リズムを見直そう！

	予定行事	多忙度(%)	課題に感じていること
1月			
2月			
3月			
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			

本山からのお知らせ

○第8回「教勢調査」実施中 インターネットでの回答のご協力のお願い

1月1日より全寺院・教会を調査対象とした第8回「教勢調査」が実施されています。つきましては、社会状況に即した宗門の課題を把握し、各寺院の活性化に寄与する宗派施策展開のため、本調査へのご協力をお願いいたします。なお、ぜひともインターネットによる1月31日までの回答にご協力賜りますよう重ねてお願いいたします。

「教勢調査」ページ URL <https://jodo-shinshu.info/ksr/>
パスワード k s r 2024



1月31日時点でインターネットでの回答がなかった寺院・教会に対しては、2月末頃に紙の調査票が本山より送られてきます。インターネットでの回答が困難な寺院は、紙の調査票でも回答できますが、3月31日まで引き続きインターネットで回答できますので、出来るだけインターネットでの回答をお願いします。

なお、紙の調査票の提出期限・インターネットによる回答の最終締切日は、2024年3月31日（日）です。

【お問い合わせ先】

宗務所企画調整局 TEL : 075-371-9208

Mail : ksr8@higashihonganji.or.jp

詳細につきましては、『真宗』1月号「巻末特集」に実施要項が掲載されておりますので、ご確認ください。

設問にスムーズ
に答えられるイン
ターネットからの
回答にぜひご協力
ください。

○組門徒会員の任期満了に伴う改選について

2024年3月9日をもって任期満了となる組門徒会員の改選について、各寺院・教会において後任会員を選定いただき、「組門徒会選定報告書」を組長まで提出くださるようお願いいたします。

なお、選定にあたりましては、特に女性の宗門活動への積極的な参画を実現するため、女性組門徒会員の選出にご協力をお願いします。

- ① 選定・報告期限 2月9日（金）までに当該組長に報告ください。
- ② 新組門徒会員任期 2024年3月10日～2027年3月9日

今月の法語

そんなに単純にはいかないのさ

人生ってやつはね

『ムーミン谷のクリスマス』 トーベ・ヤンソン

まだまだ寒い冬が続きますが、私が、以前、新潟県の高田教区（現在は新潟教区）に在籍したときの話です。

高田教務所がある場所は新潟県の上越市というところですが、親鸞聖人が流罪になったときに辿り着いた「居多ヶ浜」がある場所としてご存知の方もいると思います。また、親鸞聖人の妻である恵信尼さまが晩年暮らした場所とされる「糸しんの里」がある上越市板倉区は、人が暮らす人里としては世界一の8m18cmという積雪の世界記録があります。

私が在籍していた時期は2009年から2014年頃までの5年間ほどでしたが、その時期は特に雪が多い時期でもありました。毎年11月頃から雪が降り始めるのですが、1月頃には毎日雪かきをしなければならないほどの積雪になります。教務所の屋根は傾斜があり自動的に雪が落ちますが、その雪が窓の下にどんどん積もり、その雪が屋根とくっ付きます。その雪が凍ると、下から屋根が引っ張られ屋根が壊れてしまいます。そうならないように、いつも屋根の下を雪をどける作業を毎日のように行います。必然的に1月から2月は会議や研修会が出来なく、教務所の仕事は毎日雪かきという日々でした。私が赴任した最初の年はそういうことが分からなく、うっかり会議を入れてしまいました。会議当日は雪が降りませんでしたが、連日降り積もる雪の為、高田の町を通行止めにして一斉除雪を行う日と重なりました。教務所に来ることが出来ませんから、会議どころではなく、会議対象者に謝りの電話を掛けたことを思い出します。

上越市の冬の時期は、毎日のように夜中（朝4時頃）から除雪車が市内を走り、道路の除雪を行います。除雪車により、道路の雪はある程度無くなりますが、路肩には除雪後の雪が大量に残されていきます。高田別院の前に「久家堂」という仏壇店があるのですが、店長さんの話では、冬の時期は毎日朝、除雪車により店の前に残された雪の為、2時間の雪かきを行い、お客さんが来るのを待つそうです。でも、そんな厄介な雪ですが、「雪がない冬は寂しい」と言っていました。私は、石川県に8年、新潟県に5年住んだことから、毎冬、雪が身近にある生活を送っていました。最近は雪かきをすることもなくなりましたが、冬になるとその店長の言葉を思い出し、あの頃の雪のある生活が懐かしく感じています。



高田別院本堂



日	曜	行事内容
1	木	教研課題別学習会 14:00- (「是旃陀羅問題について」/ 講師: 宮下晴輝教学研究所長)
2	金	児連定例会 13:30-
3	土	
4	日	南勢2組2部特伝本講座2年度目 13:00- (於: 慶法寺)
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	教区同推協定例協議会 9:30- / 合唱団「ひかり」練習日 13:00-
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	坊守会委員会 13:00- / 東海連区正副議長会 14:00-
14	水	参事会・常任委員会合同会議 14:00- / 東海連区児連定例会 14:00-
15	木	
16	金	教研月例会 13:30-
17	土	声明講習会(準堂衆会) 13:30-
18	日	南勢1組特伝本講座① (於: 法受寺) 13:30-
19	月	教化事業構築のための学習会③ 13:30- (対象: 教区教化委員) ※サテライト会場 南勢1組西光寺
20	火	教務所事務休止 真宗教団連合三重県支部記念大会 14:00- (於: 津リージョンプラザ)
21	水	第2回慶讃事業推進委員会 13:30-
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	中勢1組特伝本講座 15:00- (於: 安養寺)
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	

【敬 弔】生前のご功労を深謝し謹んで
哀悼の意を表します。(敬称略)

中勢2組 西徳寺 坊守 藤本より子
(2023年12月28日寂)

四日市組 本誓寺 前坊守 伊藤 静子
(2024年1月3日寂)

【教務所事務休止のお知らせ】

① 期日 2024年2月20日(火)【終日】

事由 花こぶし加勢のため

※ 三重教務所員及び桑名別院職員は、「花こぶし」への加勢・協力のため、終日、事務所不在となります。たいへんご迷惑をお掛け致しますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

※ 先月号でお知らせしました、2月6日(火)～7日(水)の事務休暇(事由: 教務所員研修)については延期することになりましたので、当日は教務所を通常通り開所しています。

同封書類

- ① ご坊さんだより
- ② 親鸞仏教オンライン学舎チラシ

2月以降(4ヵ月)の行事予定は、ホームページで公開していますのでご確認ください。

QRコードはこちら➡

